

# さいたま市議会 2月定例会 提出議案について

令和5年1月27日（金）

市長定例記者会見

# さいたま市議会 2月定例会 提出議案

提出議案数 91件

(内訳)

|      |     |
|------|-----|
| 予算議案 | 33件 |
| 条例議案 | 16件 |
| 一般議案 | 14件 |
| 道路議案 | 2件  |
| 人事議案 | 26件 |

# 1. 令和5年度当初予算案の特徴

～ポストコロナを見据え、  
さいたま市の新時代へのシンカに取り組む予算～

政令指定都市として二十歳を迎えた本市が、  
大都市としての成熟を深めながら、  
次なるステージへと飛躍するべく、  
ポストコロナを見据え、さいたま市の新時代へのシンカに取り組む予算

# 2. 令和5年度当初予算案における4本の柱

- (1) 感染症や自然災害に備えた強靱な都市づくり
- (2) ポストコロナを見据えたさいたま市の魅力づくり
- (3) 誰一人取り残さない持続可能でインクルーシブな地域づくり
- (4) 公民学共創と質の高い市役所づくり

### 3. 予算規模

#### 一般会計、全会計予算総額ともに**過去最大**の予算規模

|       |           |                     |
|-------|-----------|---------------------|
| 一般会計  | 6,690億円   | (前年度比 +317億円 +5.0%) |
| 特別会計  | 3,244億円   | (前年度比 +7億円 +0.2%)   |
| 企業会計  | 1,354億円   | (前年度比 +49億円 +3.8%)  |
| <hr/> |           |                     |
| 全会計   | 1兆1,289億円 | (前年度比 +373億円 +3.4%) |

※ 端数処理のため、合計とは一致しない場合がある。

#### 【一般会計の主な特徴】

- 〔歳入〕 個人市民税や固定資産税の増加による市税収入の増、地方消費税交付金の増、普通建設事業の増加等に伴う市債の増
- 〔歳出〕 普通建設事業費の増、扶助費の増、電気・ガス料金の価格高騰による光熱水費等の増

#### 令和4年度補正予算を含めた「16か月予算」(一般会計 6,767億円)

国の第2次補正予算に伴う出産・子育て応援事業や防災・減災、国土強靱化の推進などについて、迅速かつ切れ目なく実施するため、令和4年度12月補正予算から令和5年度当初予算までの16か月予算として編成

## 4. 4本の柱 ①

### (1) 感染症や自然災害に備えた強靱な都市づくり

【総額 225億3,243万7千円】

市民の生命及び健康を守るため、ワクチン接種体制の確保及び予防接種を推進するとともに、感染症危機のリスクに対応できるよう地域医療体制の充実を図ります。

また、首都直下地震や激甚化する自然災害への対策強化のため、治水対策施設の整備、都市・生活インフラの耐震性の確保などに取り組みます。

|                                     |               |
|-------------------------------------|---------------|
| [継続]・新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保          | 117億1,005万5千円 |
| [継続]・行政検査実施と保険適用された検査費用及び入院医療費の公費負担 | 21億174万円      |
| [継続]・患者等の入院受入れを行った医療機関への補助          | 4億4,384万円     |
| [拡大]・自宅療養者の訪問看護を行う指定訪問看護ステーションへの補助  | 3,840万円       |
| [拡大]・自宅療養者の相談対応やパルスオキシメーターの配送       | 11億8,477万9千円  |
| [新規]・GW・年末年始等における休日夜間急患診療所の検査体制の確保  | 1,830万9千円     |
| [継続]・準用河川・排水路等整備の推進                 | 12億7,486万円    |
| [拡大]・流域対策施設整備の推進                    | 2億1,559万5千円   |
| [継続]・下水道浸水対策の推進                     | 27億6,643万9千円  |
| [継続]・橋りょう耐震化の推進                     | 10億3,352万円    |
| [拡大]・市立中学校体育館への空調機整備等の推進            | 17億4,490万円    |

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止と検査・医療提供体制整備の全体額は、164億4,847万9千円。

## 4. 4本の柱 ②

### (2) ポストコロナを見据えたさいたま市の魅力づくり

【総額 106億9,962万9千円】

ポストコロナに向け、新たなニーズを捉えつつ、さいたま市らしさを深化させます。

また、新庁舎整備・現庁舎地の利活用の検討、東日本の中枢都市として地域経済の活性化など、本市独自の成熟した大都市のかたちを築き上げます。

|                                      |              |
|--------------------------------------|--------------|
| [拡大]・新庁舎の整備及びさいたま新都心のにぎわい創出          | 2億304万9千円    |
| [拡大]・現庁舎地利活用の検討及び浦和駅周辺地区のまちづくりの推進    | 4,466万6千円    |
| [継続]・大宮駅グランドセントラルステーション化構想の推進        | 1億9,841万円    |
| [継続]・地下鉄7号線の延伸及び浦和美園～岩槻地域のまちづくりの推進   | 1億2,603万8千円  |
| [拡大]・中央区役所周辺の公共施設の再編とデジタル化の推進        | 7,917万3千円    |
| [拡大]・スマートシティさいたまモデルの推進及びモビリティサービスの充実 | 9,620万9千円    |
| [新規]・デジタル地域通貨導入調査の実施                 | 3,185万5千円    |
| [拡大]・ゼロカーボンシティ実現に向けた地域循環共生圏の構築       | 7億5,648万円    |
| [拡大]・次世代型スポーツ施設の整備                   | 589万1千円      |
| [拡大]・フルマラソンを中心としたランニングイベントの開催        | 3億568万7千円    |
| [拡大]・市民参加型の特色のある国際芸術祭の開催             | 4億5,358万2千円  |
| [新規]・文化芸術創造拠点（市民会館うらわ新施設）の構築         | 57億8,071万8千円 |
| [拡大]・ICTを活用した学びの改革（教育データ可視化システム開発等）  | 15億3,237万2千円 |
| [拡大]・地域における部活動の推進                    | 5,212万8千円    |
| [拡大]・農業交流施設の整備及び先進技術の活用支援による農業DXの推進  | 6億1,092万7千円  |
| [拡大]・政令指定都市移行・区制施行20周年記念事業の実施        | 4億2,244万4千円  |

## 4. 4本の柱 ③

### (3) 誰一人取り残さない持続可能でインクルーシブな地域づくり 【総額 23億9,155万3千円】

少子高齢化の進行、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響による経済活動の停滞など、社会経済状況が大きく変化し続ける中、本市が持続可能な成長・発展を続けていくために、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を基に、セーフティネットを確保しつつ、誰もが住みやすく持続可能な地域社会の実現を目指します。

|      |                                    |             |
|------|------------------------------------|-------------|
| [拡大] | ・ケアラー・ヤングケアラーへの支援の充実               | 7,966万2千円   |
| [拡大] | ・医療的ケア児の受入支援体制の強化                  | 1億5,972万7千円 |
| [新規] | ・新療育センターの整備                        | 8,592万3千円   |
| [拡大] | ・ひまわり特別支援学校知的障害教育部門高等部の開設          | 314万5千円     |
| [継続] | ・子どもに対する学習機会と居場所の提供                | 9,055万2千円   |
| [拡大] | ・放課後児童クラブの充実による待機児童解消              | 1億2,760万5千円 |
| [新規] | ・多子世帯子育て応援金給付の実施                   | 6,770万2千円   |
| [新規] | ・学校、保育所等の給食用食材の物価高騰支援              | 7億1,485万3千円 |
| [新規] | ・高齢者・障害者施設、保育所・幼稚園等の事業継続に向けた物価高騰支援 | 9億5,894万円   |
| [拡大] | ・高齢者等の移動支援及び身近な公共交通の充実             | 2,124万7千円   |
| [拡大] | ・自治会電子回覧板モデル事業等の実施                 | 257万1千円     |
| [拡大] | ・セーフコミュニティの推進                      | 499万7千円     |
| [拡大] | ・不登校等児童生徒支援センター（G r o w t h）運営の充実  | 3,887万4千円   |
| [新規] | ・3歳児健康診査における眼科屈折検査の実施              | 2,162万4千円   |
| [新規] | ・（仮称）さいたま市口腔保健センターの整備              | 1,413万1千円   |

## 4. 4本の柱 ④

### (4) 公民学共創と質の高い市役所づくり

【総額 6億2,091万5千円】

多様化する市民ニーズや新しいライフスタイルに対応するため、従来の行政の在り方を絶えず見直し、市民の皆様と職員がともに幸せになる「Well-being（幸せ）経営」を実現していきます。

また、多様化・複雑化する行政課題に柔軟に対応するため、公民学共創をより一層推進し、新たな時代に対応する市役所を創造します。

|                                      |             |
|--------------------------------------|-------------|
| [継続]・窓口手続のオンライン化拡充                   | 1,833万7千円   |
| [新規]・LINEを活用した情報発信の強化                | 384万8千円     |
| [拡大]・キャッシュレス決済の対象拡大                  | 1億7,291万8千円 |
| [拡大]・働きやすい職場環境整備の推進                  | 1億4,964万7千円 |
| [継続]・マイナンバーカードの普及促進及び交付窓口の強化         | 1億6,748万2千円 |
| [継続]・マッチングファンド制度による協働事業の促進           | 623万2千円     |
| [継続]・Park-PFI等公民連携による公園のにぎわい創出       | 441万7千円     |
| [拡大]・公民連携によるJCHOさいたま北部医療センター跡地利活用の推進 | 2,267万1千円   |
| [継続]・産学連携等によるイノベーション創出の支援            | 4,332万円     |
| [拡大]・グリーンインフラの推進                     | 2,522万3千円   |
| [新規]・預貯金等調査の電子化及び登記データ連携システムの構築      | 682万円       |

※ DX関連予算の全体額は、63億4,685万3千円。

## 5. 重点事業 ①

### (1) 感染症や自然災害に備えた強靱な都市づくり

#### ● 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保 【117億1,005万5千円】

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防し、**市民の生命及び健康を守る**ため、新型コロナウイルスワクチンの**予防接種を実施**します。

#### ● 自宅療養者の相談対応やパルスオキシメーターの配送 【11億8,477万9千円】

新型コロナウイルス感染症に関する**相談支援や健康観察を実施**します。また、自宅療養中の新型コロナウイルス感染症患者に対して、**パルスオキシメーターを配送**します。

#### ● GW・年末年始等における休日夜間急患診療所の検査体制の確保 【1,830万9千円】

**GW・年末年始等に休日夜間急患診療所**において新型コロナウイルス感染症の**検査体制を確保**します。

#### ● 流域対策施設整備の推進 【2億1,559万5千円】

浸水被害の軽減を図るため、流域治水対策として、**流域貯留浸透施設（岩槻諏訪公園）や調節池の整備を推進**します。

#### ● 市立中学校体育館への空調機整備等の推進 【17億4,490万円】

災害時の**避難所機能の強化**を図るとともに、**良好な教育環境を確保**するため、市立中学校の体育館への**空調機の新規整備等を実施**します。

## 5. 重点事業 ②

### (2) ポストコロナを見据えたさいたま市の魅力づくり

#### ● 新庁舎の整備及びさいたま新都心のにぎわい創出 【2億304万9千円】

さいたま新都心将来ビジョンの実現に向けた取組の推進や都市施設の適正管理のほか、市役所新庁舎の移転整備を見据えたまちづくりの検討を実施します。

#### ● 現庁舎地利活用の検討及び浦和駅周辺地区のまちづくりの推進 【4,466万6千円】

市民協働・公民連携により「文教都市」浦和の特性を生かしたまちづくりを推進するとともに、本庁舎移転後の現庁舎地の利活用について検討します。

#### ● 大宮駅グランドセントラルステーション化構想の推進 【1億9,841万円】

東日本中枢都市としての競争力を強化するため、大宮駅GCS化構想を具体的かつ実現可能なものにするための検討等を実施します。

#### ● 地下鉄7号線の延伸及び浦和美園～岩槻地域のまちづくりの推進 【1億2,603万8千円】

都市鉄道等利便増進法に基づく鉄道事業者による申請手続の早期実現に向け、鉄道事業者へ事業実施要請を行うとともに、中間駅周辺のまちづくりを推進します。

#### ● 中央区役所周辺の公共施設の再編とデジタル化の推進 【7,917万3千円】

中央区役所周辺の公共施設再編の事業者公募に向けて、事業敷地の測量等の事前調査を行い、実施方針（案）や要求水準書（案）を作成します。

## 5. 重点事業 ③

### (2) ポストコロナを見据えたさいたま市の魅力づくり（続き）

#### ● スマートシティさいたまモデルの推進及びモビリティサービスの充実 【9,620万9千円】

「公民+学」の連携・協力のもと、新たな生活支援サービスを提供するとともに、コミュニティ形成を促進しながら、**スマートシティさいたまモデルを推進**します。また、**交通・商業事業者との連携強化によりシェア型マルチモビリティの実証実験を拡充**するなど、ICT等の先進技術をまちづくりに活用するスマートシティの取組を推進します。

#### ● デジタル地域通貨導入調査の実施 【3,185万5千円】

**地域経済の活性化、行政サービスの向上、地域コミュニティの創出及びデータを活用した施策等の実現**を図るデジタル地域通貨の導入調査を実施します。

#### ● ゼロカーボンシティ実現に向けた地域循環共生圏の構築 【7億5,648万円】

ゼロカーボンシティの実現に向けて、**エネルギーの地産地消の推進体制を構築**するとともに、**脱炭素先行地域**における**再生可能エネルギーの導入拡大**等の取組を実施します。

#### ● フルマラソンを中心としたランニングイベントの開催 【3億568万7千円】

市民のスポーツに対する意欲・関心を高め、多くの市民が楽しめる**フルマラソン**を含むランニングイベントを開催します。

#### ● 市民参加型の特色のある国際芸術祭の開催 【4億5,358万2千円】

魅力ある文化資源を活用し、「さいたま文化」を発信するとともに、**市民等が文化芸術に触れ、多様な交流機会を創出**するため、「さいたま国際芸術祭2023」を開催します。

## 5. 重点事業 ④

### (3) 誰一人取り残さない持続可能でインクルーシブな地域づくり

#### ● ケアラー・ヤングケアラーへの支援の充実 【7,966万2千円】

ケアラーへの社会的認知度や理解の向上と負担軽減等を目的として、**周知啓発や相談体制の充実**等を図るとともに、ヤングケアラーへの支援として**訪問支援事業等**を実施します。

#### ● 医療的ケア児の受入支援体制の強化 【1億5,972万7千円】

医療的ケアを必要とする児童の受入れを行う私立認可保育所等に対して支援を行うとともに、家族に対する相談支援等を行う「**医療的ケア児保育支援センター**」を開設します。

#### ● 新療育センターの整備 【8,592万3千円】

障害児療育において、初診待ち期間の長期化と地域偏在を解消するため、**岩槻区に新たな療育施設を整備**します。

#### ● 放課後児童クラブの充実による待機児童解消 【1億2,760万5千円】

児童数の急増が見込まれる**指扇北小学校敷地内**に**新たに放課後児童クラブの整備**を行うとともに、民設放課後児童クラブの整備促進を図るため、**施設整備に対する助成を拡充**します。

#### ● 多子世帯子育て応援金給付の実施 【6,770万2千円】

多子世帯の育児に要する費用の経済的負担を軽減するため、**第3子以降の子どもが生まれた家庭**に対し、**子育て応援金を支給**します。

## 5. 重点事業 ⑤

### (3) 誰一人取り残さない持続可能でインクルーシブな地域づくり（続き）

#### ● 高齢者等の移動支援及び身近な公共交通の充実 【2,124万7千円】

高齢者等の日常生活に必要な買い物や通院等の外出を支援するため、社会福祉法人や地域住民等が主体となり実施する移動支援事業に対し、補助金を交付します。また、交通空白地区等の解消に向け、地域が主体的に取り組むコミュニティバス等の導入や改善への技術的支援を行うとともに、コミュニティバス等導入ガイドラインの改定等を行います。

#### ● 自治会電子回覧板モデル事業等の実施 【257万1千円】

自治会向けICT活用に関する講座及び自治会電子回覧板モデル事業を実施します。

#### ● 不登校等児童生徒支援センター（Growth）運営の充実 【3,887万4千円】

不登校等児童生徒支援センター（Growth）において、授業等を補助する外部人材やメタバースを活用したオンライン学習を新たに導入し、学習支援・相談支援の充実を図ります。

#### ● 3歳児健康診査における眼科屈折検査の実施 【2,162万4千円】

3歳児健康診査の視覚検査において、屈折検査を導入し、視覚異常の早期発見・早期治療につなげるための支援を実施します。

#### ● （仮称）さいたま市口腔保健センターの整備 【1,413万1千円】

歯科診療や歯科保健サービス向上のため、（仮称）さいたま市口腔保健センターの開設に向け、施設の基本計画を策定し、開設予定地の旧中央区保健センターの解体設計を実施します。

## 5. 重点事業 ⑥

### (4) 公民学共創と質の高い市役所づくり

#### ● LINEを活用した情報発信の強化 【384万8千円】

市民が求める分野の情報を**プッシュ型**で届けるなど、**LINEを活用した情報発信の強化**に取り組みます。

#### ● キャッシュレス決済の対象拡大 【1億7,291万8千円】

スマートフォン決済等を利用した公金納付の対象科目を**介護保険料等に拡大**するとともに、窓口におけるキャッシュレス決済の対象施設・窓口を**コミュニティ施設等に拡大**します。

#### ● 働きやすい職場環境整備の推進 【1億4,964万7千円】

業務効率化、ペーパーレス化を図り、職員の多様な働き方を支援するため、**RPA等の利用拡大、無線LAN、テレワーク環境**等新しいデジタル基盤の整備に取り組みます。

#### ● 公民連携によるJCHOさいたま北部医療センター跡地利活用の推進 【2,267万1千円】

JCHOさいたま北部医療センター跡地に、民間事業者が主体となって整備する**スポーツ施設と公民館・児童センター等**からなる**複合施設**を、公民連携により整備します。

#### ● グリーンインフラの推進 【2,522万3千円】

**緑化滞在空間を創出する社会実験を実施**するとともに、グリーンインフラが有する機能の可視化に向けた基礎調査及び**ガーデンツーリズムの実現化方策等**を検討します。

## 主な条例議案

さいたま市市営住宅条例及びさいたま市市民住宅条例の一部を改正する条例

- ◆市営住宅の共益費について、市長が徴収することができる対象を借上げ公営住宅に限定していたものを全ての市営住宅で必要に応じ、徴収することができるよう改めるもの。
- ◆市民住宅の共益費について、市長は必要に応じ徴収することができることと新たに規定するもの。